

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 大池

**目標達成計画書**

作成日: 平成 28 年 5 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を活用して地域との関係を築いているが、今後は地域住民との日常的な交流を通して、地域住民との信頼関係の構築に取り組んでいく。	1階の地域交流室を開放し、会議や研修会だけではなく、各種教室や介護相談等を通して地域住民にとって頼れる事業所として、気軽に尋ねることが出来るホームを目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、全員で出かけることが困難になり、個別の支援で利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	重度化の利用者にも外出できる機会を設け、太陽の日差しを浴びて気分転換し、家族やボランティアの協力を得て、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。